

何もかも
終わりにしたくて

逃げだしたくて

必死に守ってきた家を
トネリア卿に
あけ渡した後……

では権利書を
お預かりします

手続きは
こちらで全て
済ませますので

必要があれば
連絡いたします



よろしく願います

僕が逃げこんだのは
母さんが入院している
療養所だった

まあ！

エリンの息子さん
ですって…!?







見かけない顔ね

新しい介護士さん？

役立たず……









「ペリル」



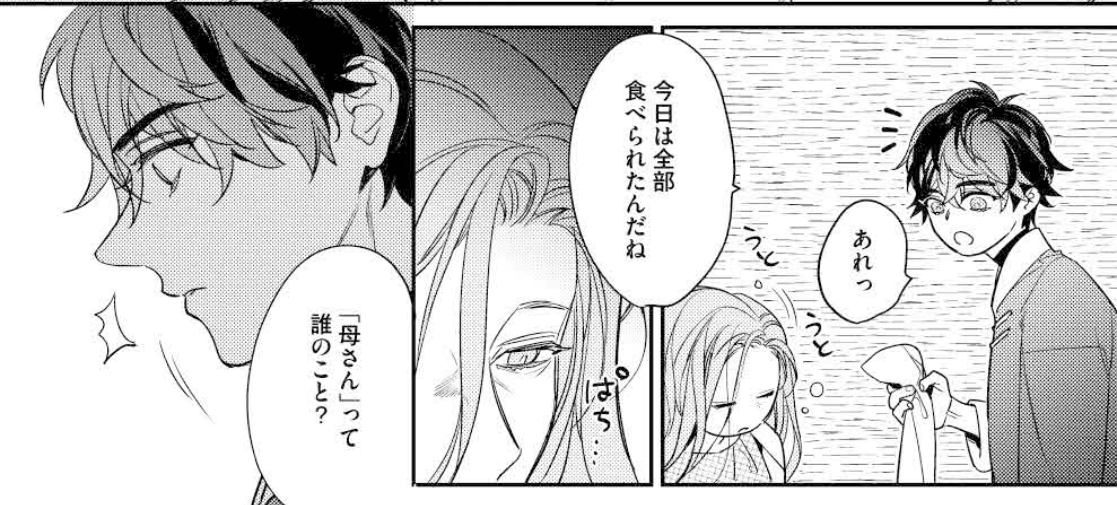
…ああ…



母さん

食器を下げに
来たよ

もう僕が恨むべき人は
居ないんだ...



今日は全部
食べられたんだね

あれっ

「母さん」って
誰のこと?

はち...



ごめんなさい

私にあなたみたいな
大きな子供は
いないわよ

また
言い間違えた
みたいです

やっぱりダメか